

自衛隊・防衛大学校の魅力を説明

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 林一陸尉）は、7月8日（水）横浜市港北区の私立武相^{ぶそう}高等学校が実施した進路ガイダンスにおいて自衛隊及び防衛大学校の魅力について説明をした。

多くの学生がブースを訪れ、自衛隊と防大の関係性やカリキュラム、学校生活、卒業後の進路、キャリアアップなどの説明を熱心に聞く姿が印象的だった。

学生達からは「防大は自衛隊の訓練ばかりをやるかと思っていたが、普通の大学と同じように学ぶことができる事がわかった」「将来の仕事に直結した様々なことを習得ができそう」などの声を聞くことができた。

横浜出張所は、「今後も積極的に説明会等の機会を利用し、自衛隊の魅力を伝え、募集基盤の育成に努めていきたい」としている。



熱心に説明を聞き入る生徒

防衛医科大学校説明会

自衛隊神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋准陸尉）は、7月10日（金）洗足学園高校において防衛医科大学校説明会を実施した。校務主任教諭から説明会開催の要望を受け、日程調整等を行い新規実現に至った。

新型コロナウイルス感染拡大防止に留意し教室のドア解放での開催となったが、事前申し込みの参加予定数の8名が参加した。

医学科、看護学科の順で所長によるプレゼンテーションがあり、学生達は真剣な眼差しでメモを取りながら聞き入っていた。特に担当広報官からの志願票記入要領の説明を受けると同時に、受験希望の学生数名が志願票を記入するなど受験に対する熱い意欲が感じられた。説明会終了後は質疑応答の時間とし、学生がそれぞれ個別に直接話を聞くなど、大変充実した内容であった。

溝の口募集案内所では「今後も説明会を継続して行い、現下情勢を見据えた時代のニーズに応える募集広報を計画していく」としている。



説明会の様子

※教壇 溝の口募集案内所長